

事業所名		児童デイサービス アニマート鹿屋あさひばる		公表日		令和7年 2月 28日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	限られたスペースの中で動線など意識して環境設定を行っております。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	2		配置数は満たしていますが、安定してお子様のサービスを提供できるよう体制を整えています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	3	利用者様が安心して過ごせるよう、環境の動線を整えて静と動を分ける環境整備を行っております。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	利用者様が安心して過ごせるよう清潔に努め、視覚情報に配慮した空間を心がけています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	相談室を子どもたちに開放し、一人になりたいときやクールダウンの為に使用できるように利用者様にもお伝えしています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	職員会議等でPCDAサイクルを模した目標設定と振り返りを行っております。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	年に一回、アンケートを実施しております。いただいたご意見や結果は真摯に受け止め、業務改善に向けて取り組んでいきます。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	意見交換等日々のミーティングで実施しているほか、数カ月おきに個別に聞き取りを行い、意見の把握から業務改善に繋がっています。	定期的に個人面談を実施していきます。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0	事業所公開しています。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	事業所内研修のほか、外部開催の研修にも参加しています。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	事業所公開しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	利用者様が楽しみながらSSTや療育を通して学ぶ機会を作ることが出来るよう、様々な観点から検討し、作成しています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	個別支援計画作成においてスタッフと会議を実施しており、利用者様の共通理解や支援の方法など検討しています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	計画に沿って個別に療育を設定し、実施しています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	日々の支援や保護者の方、関係機関の情報と日々の活動から状況把握に努めています。専門性の高いものはりようしておりませんが、ご本人様や他関係事業所との情報からアセスメントを行っています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	今年度より5領域を支援内容に盛り込み計画を作成しました。家族支援、意向支援などはご本人、その他家族の意向等取り入れていきます。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	ミーティングなどを含め、担当者によりプログラムの立案等を行っております。特定のスタッフが現在中心での立案となっておりますが、会議等を活用して広げていきたいです。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	プログラムにおいてはニーズアセスメントに基づいて策定しております。利用者様が日々楽しめるよう、内容を精査した上で内容の充実を心がけています。		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	個別活動と集団活動を組み合わせ実施しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	前日にミーティングで支援を振り返り、当日は支援内容の確認を確認しております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	当日に必ずミーティングを行い、支援を振り返ったうえで気づいた点を共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	リトムを記載した上で、検証・改善のためにミーティングや会議で引用しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	半年に一度モニタリングを行っていますが、見直しを必要に応じて取り組んでいます。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	5	0	地域社会との交流の機会の提供に関しては機会を増やしていきたいと思っています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	買い物体験や、おやつ体験、生活における決定や選択をする機会を設け、自己決定力を促しています。選択肢を増やせるような活動を増やしていくなど検討します。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	児童発達支援管理責任者以外にも、現場で療育を担当しているスタッフが積極的に会議に参加しています。	今後も全員がローテーションで参加できる体制を作ります。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	地域連携を主に、医療、障害福祉、教育機関と連携しお子様の支援を協力して行っています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	週間予定表を利用者経由で確認させていただき、必要に応じて連絡を行っております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	利用者様の様子を必要に応じて行う前に保護者に確認を取り、情報共有や相互理解に努めています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	現段階では卒業に該当する利用者様がいらっしゃいませんでしたが、今後卒業が見込まれる方がいらっしゃった場合、支援内容、情報共有を行ってまいります。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	0	児童発達支援センター主催の研修を受けたり、必要時に合わせて助言を受けています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	0	今後より積極的に取り組んでいきたいです。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	5		協議会からの参加依頼がある時には参加します。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	リトムや口頭、メールなどを利用して保護者と共通理解を持っています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0	ご家族からの相談に対し、ご家庭でも実践できるペアレントトレーニングを提供しています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	契約時に説明を行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	契約における面談などで意向について親なしをお伺いし、サービス利用計画を基に作成しています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	計画を説明しながら同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	応じています。場合に応じてケース会議を開き、助言内容を精査した上でお伝えしています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	0	父母の会は用意はありませんが、保護者参加型のイベントや懇親会を開催しています。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	迅速に対応しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	アニマートだよりを発行しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	個人情報はキャビネットにて施錠、保管しております。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	送迎時に口頭での意思疎通やリズムでの情報伝達を行い、配慮しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	0	アニマート主催のコンサートを開催し、地域に開かれた事業運営を図っております。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	マニュアル等策定し、避難訓練に関してはアニマートで定めている月で実施を行い、お便りを通じて告知しております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	BCP作成済み、今後も避難訓練として実施を続けます。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	契約時に確認しております。またアセスメントを一年に一回実施し、何かあれば情報を随時追加して全員が確認できるようにしています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	アレルギー対策に合わせておやつや食事の提供を行っております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	安全計画を作成しております。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	安全計画を提示しております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	ヒヤリハットを基に対策検討しております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	年に二回実施しております。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	現在身体拘束を検討できる方はいらっしゃいませんが、必要に応じて柔軟に対応していきます。		